

女性活躍推進事業【和歌山市】

地域の実情と課題

- ・和歌山県では男性の1日の育児時間は平成28年社会生活基本調査で全国36位と低い水準が続いている。
- ・女性の就業について、仕事を続けていきたいと思う割合は高いが、結婚・出産等によって離職する割合が高い。
→男女ともにワーク・ライフ・バランスを図り、能力が発揮できる職場及び社会環境の整備が必要である。

事業の特徴

- ・講座の開催を希望する企業・団体に対し、働き方改革・女性が活躍できる職場づくり等について学び、イクボスについての理解を深める
イクボス出前講座の開催
- ・女性の就業について、子育てと仕事の両立など様々な課題を解決するための**ワークショップ「母親のためのロールモデルカフェ」の開催**

事業の効果

働き方改革や女性活躍推進に重要であるイクボスについて知識を学ぶとともに自社で実践にうつすことを参加者に促すことができた。またその様子を市ホームページに公開することにより、広く市民にも周知することができ、女性活躍推進やワーク・ライフ・バランスについて市民や事業者の理解を深めることができた。

目的・目標

ワーク・ライフ・バランスを推進し、家庭生活での男性の家事・育児の参画を促すとともに、女性の就業についての様々な課題を解決し女性活躍推進の概念を広め実践を進めてもらうことを目的とする。

連携団体

和歌山商工会議所、和歌山県経営者協会、
和歌山県中小企業家同友会等に
イクボス出前講座の周知について協力を仰いだ

今後の課題

イクボス出前講座のアンケート結果から、イクボス・働き方改革・女性活躍推進について引き続き多くの方に知ってもらうことが重要であることが実感できた。

ワークショップについては、参加者が少なかったため開催日時や開催場所について今後検討する必要があると思われる。引き続き仕事と家庭の両立について共に考えていく場を設け女性活躍推進及び男性子育て推進についての重要性を広めていくことが必要であると考えます。

事業の概要

(1) イクボス推進

① 合同イクボスセミナー

日時：令和2年1月15日（水）14:00～16:00

場所：和歌山市勤労者総合支援センター

参加人数：18名（5企業・団体）

講師：篠田厚志（NPO法人ファザーリング・ジャパン関西 代表）



イクボス出前講座の受講を希望する市内業者・団体（計5団体）に対し、合同でのイクボスセミナーを開催。受講した参加者が自社・団体でイクボスについての知識等を伝えることができる内容で講習会を進めることができた。

② イクボス出前講座

令和2年3月に一企業向けイクボス出前講座を予定していたが、今般の新型コロナウイルスに対する予防措置として開催は中止

(2) 女性のためのキャリア形成ワークショップ

「母親のためのロールモデルカフェ」

<第1回>「よくばらないワーク・ライフ・バランス～がんばり過ぎない仕事と子育て～」

日時：令和元年10月24日（木）9:30～11:30

場所：中央コミュニティセンター（7名参加）

講師：寺岡綾子（NPO法人ファザーリング・ジャパン関西事務局長）



<第2回>「ママのためのライフデザイン～半歩先のキャリアつくる～」

日時：令和元年11月2日（土）13:30～15:30

場所：北コミュニティセンター（6名参加）

講師：井本七瀬（NPO法人アーチ・キャリア代表/キャリアコンサルタント）



<第3回>「キャリア実現のためのパートナーシップセミナー」

日時：令和元年11月12日（火）9:30～11:30

場所：河北コミュニティセンター（17名参加）

講師：篠田厚志（NPO法人ファザーリング・ジャパン関西 代表）

仕事と子育ての両立について、講師の経験を含んだ講習内容とし、参加者同士が自身の悩みなどを話し合える場とすることができた。